

社会貢献フォーラム

# 山梨の“自然・まち・富士山”

当日、ルー大柴さんの  
サイン入りグッズが当たる  
抽選会もあります！

～まもって、いかして、  
トウギヤザーしよう！～

平成27年11月15日(日)

開場 13:00 開演 13:30 終演 16:00(予定)  
会場 かいてらす(山梨県地場産業センター) 大ホール

入場  
無料

写真はイメージ。フォーラム内容を必ずしも反映するものではありません。

第一部  
トーク

社会貢献！エンジョイしながら自分磨き

第二部  
フォーラム

山梨の“自然・まち・富士山” ～まもって、いかして、  
トウギヤザーしよう！～

ルー 大柴  
(俳優、タレント)

聞き手 古屋 和雄 (文化学園大学教授／元NHKアナウンサー)

フォーラムパネリスト

コーディネーター



ルー 大柴  
(俳優、タレント)



渡辺 豊博  
(都留文科大学社会学科教授)



西村 成龍  
(山梨県遊技業協同組合  
理事長)



小宮山 良一  
(山梨日日新聞社 山梨放送  
富士吉田総支社長)



古屋 和雄  
(文化学園大学教授／  
元NHKアナウンサー)

主催

全日本社会貢献団体機構 山梨日日新聞社 山梨放送 全国地方新聞社連合会

後援

山梨県 山梨県教育委員会 甲府市 甲府市教育委員会 都留文科大学 NHK甲府放送局 日本ネットワークサービス 共同通信社  
全日本遊技事業協同組合連合会 山梨県遊技業協同組合 富士山をきれいにする会

# 山梨の“自然・まち・富士山” ～まもって、いかして、トウギヤザーしよう!～

山梨の山、川、空、街、そして世界文化遺産 富士山。これら全てが、山梨の宝です。それらを守り、いかす社会貢献活動を紹介するとともに、それらの活動が地域の人を育て、魅力ある街づくりにつながることを考えます。みんなの力を一つに合わせて、明日の山梨をつくりましょう!

「全日本社会貢献  
団体機構」とは

全国のパチンコ・パチスロホール組合の連合会組織である全日本遊技事業協同組合連合会が母体となり、2005年12月に設立された任意団体です。堀田力(弁護士・さわやか福祉財団会長)を会長に、学識経験者、文化人、政財界関係者が参加し、平和で住みよい社会づくりに貢献する事業への助成や社会貢献活動の顕彰を主な活動としています。

第一部  
トーク

## 社会貢献! エンジョイしながら 自分磨き



るー おおしば  
**ルー 大柴**  
(俳優、タレント)

1954年新宿生まれ。英語と日本語を混ぜたルー語を使った独自のキャラクターで活躍。2006年から始めたブログが若者に支持され、07年にNHKみんなのうたで歌ったMOTTAINAIをキッカケにマイ箸マイバッグの使用、富士山の樹海清掃や地域のゴミ拾い活動をするなど環境活動にも積極的に取り組む。趣味はドジョウやメダカの採集、水墨画、茶道・遠州流師範の肩書きを持つ。10年7月より山野美容芸術短期大学客員教授に就任。

ルー大柴氏は、第二部フォーラムにも出発いたします。

第二部  
フォーラム

## 山梨の“自然・まち・富士山”

～まもって、いかして、トウギヤザーしよう!～



わたなべ とよひろ  
**渡辺 豊博**  
(都留文科大学社会学科教授)

1950年生まれ。東京農工大学農学部を卒業後、静岡県庁に入庁、2007年に農学博士を取得し、08年より都留文科大学社会学科教授を務め、地域環境計画や「富士山学」などを開講。農業土木学会「優秀賞」「環境賞」「著作賞」を受賞。NPO法人グラウンドワーク三島を1992年に設立し、汚れた源兵衛川の水辺再生に取り組み、「まちづくりプロデューサー」の役割を全国に先駆けて先導。著書には、「富士山学への招待」「富士山の光と影」など多数。



にしむら せいりゅう  
**西村 成龍**  
(山梨県遊技業協同組合理事長)

1968年山梨県甲府市生まれ。2013年、「株式会社芳臣」代表取締役就任。14年、山梨県遊技業協同組合理事長就任。全日本遊技事業協同組合連合会理事。少年の健全育成に配慮した広告・宣伝、ホーリー駐車場における子どもの車内事故防止対策や、のめり込み問題対策としてギャンブル依存症回復施設への支援に取り組むとともに、富士山保全活動への支援や防犯カメラの設置に協力するなど、様々な社会貢献活動を推進。



こみ やまと りょういち  
**小宮山 良一**  
(山梨日日新聞社 山梨放送  
富士吉田総支社長)

1963年山梨県北杜市生まれ。早稲田大学教育学部卒業。86年、山梨日日新聞社入社。運動部(現スポーツ報道部)、社会部、通信部、整理部などを経て2005年スポーツ報道部長、09年から論説委員(～15年5月)、12年から読者センター長兼総合デスク(13年から編集局次長兼)、15年6月より現職。



こや わくお  
**古屋 和雄**  
(文化学園大学教授/  
元NHKアナウンサー)

1949年山梨県富士河口湖生まれ。72年早稲田大学第一政経学部政治学科卒業後、NHK入局。東京のほか、福井・钏路・大阪放送局に勤務。2013年3月、Eテレ「ここが聞きたい!名医にQ」、ラジオ第一放送「日曜バラエティー」を以てNHKを卒業。同年4月より、文化学園大学に教授として就任。担当講義は、「現場から見たマスメディア」、「TVジャーナリズム論」。文化外国语専門学校校長を兼務。

## 応募方法

郵送・FAX・メール・インターネットでお申し込みください。入場無料。先着順で聴講券をお送りします。定員300名。  
※聴講券1枚につき1名様ご入場できます。

### ●郵便によるお申し込み

はがきに郵便番号・住所・氏名・電話番号を記入してお申し込みください。  
宛先:〒400-8515 甲府市北口2-6-10 山梨日日新聞社 広告局「社会貢献フォーラム」事務局宛

### ●FAXによるお申し込み

郵便番号・住所・氏名・電話番号・FAX番号を下記の申込み欄等に記入してお申し込みください。  
FAX 055-231-3150 「社会貢献フォーラム」事務局宛

### ●メールまたは、インターネットによるお申し込み

下記のメールアドレスにタイトルを「社会貢献フォーラム参加申し込み」と表記の上、本文に郵便番号・住所・氏名・電話番号を記入してお申し込みください。

■oubou@sannichi.co.jp

または、下記のホームページから応募フォームを開いてお申し込みください。

■全日本社会貢献団体機構ホームページ <http://ajosc.org/>

■山梨日日新聞社ホームページ <http://www.sannichi.co.jp/oubou/form/kouken>

お問い合わせ 山梨日日新聞社 広告局「社会貢献フォーラム」事務局

電話 055-231-3131 平日9:00～17:00

※お申し込みの個人情報は聴講券の発送目的にのみ使用します。

## かいてらす(山梨県地場産業センター)大ホール 山梨県甲府市東光寺3-13-25

### ■電車でお越しの場合

- JR中央線甲府駅(北口)からタクシーで10分
- JR中央線酒折駅から徒歩15分
- JR身延線善光寺駅から徒歩15分

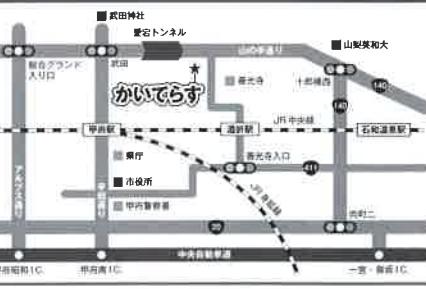
### ■バスでお越しの場合

- 甲府駅北口より乗車乗り場より、県立科学館行きバスにて約10分

### ■お車でお越しの場合

- 中央道一宮・御坂ICより車で20分
- 中央道甲府昭和ICより車で25分

※無料駐車場(普通車290台)



「社会貢献フォーラム」FAX申込み欄

FAX番号 055-231-3150

氏名

ご住所 〒□□□-□□□□

電話番号 -

FAX番号 -